

## 相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第3回）

### 議事要録

- 日時 2014年3月1日（土）19時～20時10分
- 場所 堺市民センター 第一会議室
- 出席 平山会長、青木委員、江田委員、井川委員
- 欠席 井上副会長
- 事務局 : 内山環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長  
循環型施設整備課 : 水島課長、千葉担当係長、高田担当係長、久保主事  
柳川主事  
環境政策課 : 古木次長（環境政策課長）、濱田係長、  
資源循環課 : 山田課長、西川担当課長  
3R推進課 : 窪倉担当課長
- コンサルタント（株式会社日建設計）  
: 高津主管、西郷担当、小平担当、今江担当、中島担当
- 傍聴者 1名
- 配布資料
  - ・ 1-1 : 相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第2回）でのご意見・ご要望
  - ・ 1-2 : 資源ごみ処理施設の考え方（検討案）
  - ・ 2-1 : ご意見・ご要望の募集方法（案）
  - ・ 2-2 : ご意見・ご要望募集リーフレット（案）
  - ・ 2-3 : これまでに頂いた主なご意見・ご要望
  - ・ 3 : 先進ごみ資源化施設見学報告（寒川広域リサイクルセンター）
  - ・ 4-1 : 今後の進め方（案）
  - ・ 4-2 : 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について
  - ・ 参考資料① : 経過報告
  - ・ 参考資料② : 相原地区資源ごみ処理施設連絡会「先進ごみ資源化施設見学」報告

## ● 開会の挨拶

内山部長より、開会の挨拶を行った。

### 1. 経過報告

- ・参考資料1 経過報告 2014年1月25日(第2回地区連絡会)～2014年3月1日
- ・参考資料2 大戸町会ごみ資源化施設建設検討委員会からの要望書について

参考資料1、参考資料2を用い、第2連絡会以降の経過報告について報告、説明した。

(以下、補足説明)

- ・田後担当部長 1月28日に大戸町会ごみ資源化施設検討委員会より市長あてに、施設建設反対の要望書が提出された。この要望書は市長が本部長を務める整備推進本部にかけられ、現在までに回答素案ができています。市長選挙の影響で本部会議の開催が遅れたが、来週会議を開催し回答案を諮る。来週または再来週に、大戸町会ごみ資源化施設検討委員会に出向いて、回答を報告する予定である。市としては建設を進めていく方針である。  
2月5日に相原地区連合町内会を対象に、施設建設の概要を説明した。  
2月7日に寒川広域リサイクルセンターの見学会を開催した。  
他の地区連絡会の動きでは1月28日に忠生地区の14町内会・自治会/常盤町内会に対し、リサイクル文化センターの建替えに関する説明及び地域からの要望書に対する回答を行った。

(以下、質疑応答)

- ・井川委員 要望書に対する回答は本日受領する予定であったが、先の市の説明から事情を了解した。要望書は、町会長名でなく検討委員長名で提出したが、そのために要望が軽く扱われているのではないかと懸念している。市としてそのあたりの取り扱いは、どのようであるか。
- ・田後担当部長 検討委員会委員長には、本日の地区連絡会より前に、市長選等の事情により当初予定より回答が遅れることを報告している。
- ・内山部長 提出者に関わらず、これまでの他の意見と等しく取り扱っている。

### 2. 協議事項

#### ○ 議題1 第2回連絡会で頂いたご意見・ご要望について

- ・資料1-1 第2回連絡会で頂いたご意見・ご要望
- ・資料1-2 資源ごみ処理施設の配置の考え方(検討案)

資料1-1を用い、第1回連絡会でのご意見・ご要望に対する回答を行った。  
資料1-2を用い、資源ごみ処理施設を前回提示案から、更に、施設を学校や住宅から離して建設する検討案及びそれを実現する場合の課題と影響について説明した。

(以下、質疑応答)

(資料1-1について質問・ご意見・ご要望の提示は無かった。)

- ・青木委員 前回地区連絡会で、市の方で用地をより多く購入する予定はないのかと質問した。所有者がより広い範囲で用地を売却することを認めた場合、計画地をよ

り広くして、施設をより一層住宅や学校から離すことを検討しているか。

- ・**田後担当部長** 市としては、地権者の合意、土地の「のり面」の課題のクリアが前提であるが、用地を更に購入する方向で検討を進めている。
- ・**井川委員** 計画地は地形が起伏に富むため、案が成立するのかわからないところもある。
- ・**コンサル** 実際にはこの絵をさらに検討を進めると、造成法面や擁壁等がでてくるため、このままの形で実現するかどうかは要検討であるが、極力、学校や住宅から離す方向で検討を進める。

## ○議題2 施設整備に関する意見募集について

- ・資料2-1 ご意見・ご要望の募集方法（案）
- ・資料2-2 ご意見・ご要望募集リーフレット（案）
- ・資料2-3 これまでに頂いた主なご意見・ご要望

資料2-1を用い、ご意見・ご要望の募集の目的と方法について説明した。資料2-2を用い、ご意見・ご要望の募集の目的と方法について説明した。資料2-3を用い、これまでに頂いた主な意見・要望について報告した。

（以下、補足説明）

- ・**事務局** 資料2-1のうち、提出方法について、“町内会集約”については、会長に相談した結果、町会長の改選時期と重なる地区もあり調整が難しいため、提出方法からは外すことにした。資料2-2について、地域に配布する際はカラー版でなくモノクロ版で発行する。本日の意見を踏まえて意見募集リーフレットの修正を行うが、修正の確認は平山会長に一任させて頂く。

（以下、質疑応答）

- ・**田後担当部長**（資料2-2裏面のご意見・ご要望提出用紙について字が多く読みにくい）ため、類似項目をひとまとめにするなど、文字量を減らして見易くすることを検討したい。書き方、見せ方を修正したいと考えている。
- ・**江田委員** 住民・子供・高齢者などの項目もひとまとめにしても良いのではないか。
- ・**田後担当部長** ご意見のとおりである。自由記述欄を多くして自由な意見を出しやすくする。修正案の提示・確認については、次回連絡会で通り扱うにはスケジュールが合わないため、できれば会長に一任させていただきたい。
- ・**井川委員** 募集期間が4月1日から4月21日になっているが、大戸町会への回答を頂いてから意見募集が行われるのか。大戸の検討委員会への回答を終えてから、意見募集をかけてもらうようお願いしたい。
- ・**田後担当部長** 来週か再来週に検討委員会に要望書への回答を行う。意見募集について、スケジュール等については市から検討委員会に連絡するが、詳細な内容については（大戸町）会長から検討委員会にご説明頂くよう、お願いしたい。
- ・**江田委員** 意見の提出方法について、提出は個人で行うのか。町内会で用紙のとりまとめ等は行わなくてよいのか。
- ・**事務局** 各個人で行うことを想定している。
- ・**田後担当部長** 意見募集用紙のポスティング範囲について提案したい。当初相原地区全域を想定していたが、コストと時間の点から、大戸町会、中相原町会、都営武蔵岡自治会に限定したい。その他の地域は、町内会回覧板、掲示板、学校配布等を予定する。また、会長からのご提案をうけて、郵便局等へ投函場所を設置すること

も検討していきたい。

- ・江田委員 とにかく全戸を対象としており、大戸町会、中相原町会、都営武蔵岡自治会については市が個別配布し、その他の地域については町会宛に市から配布を依頼されるということか。
- ・青木委員 町会長あてに用紙を配布して意見募集をするということで、町会に加入していない人に対しては、公の場におかれているものを利用してもらうということか。
- ・田後担当部長 町会に必要部数をお渡しする。回覧板、掲示板、市ホームページ、広報まちだにも意見募集のお知らせをする。町会非所属の方には、堺市民センター等の公の場でも用紙を入手して頂けるようにする。
- ・江田委員 プリントアウトして記入したものの提出はどうするのか。
- ・事務局 郵送の他、E-mail、FAX など複数の意見・要望提出方法を用意している。
- ・平山会長 募集しやすい方法を、ということで、郵便局でも集める方法をこちらから市に提案した。実際にできるかどうかはこれからの折衝になる。

### ○議題3 先進ごみ資源化施設見学報告（寒川広域リサイクルセンター）

#### ・資料3 先進ごみ資源化施設見学報告（寒川広域リサイクルセンター）

資料3を用い、寒川広域リサイクルセンターの視察結果報告を行った。

（以下、質疑応答）

- ・井川委員 昭島、寒川と2箇所の視察に出席し、近年の施設について実態は把握できた。町会内でも視察結果を説明しているが、いい施設だけを見せているのではないかという意見も強く、なかなか地元の理解を得るのが困難な状況である。
- ・平山会長 これからも施設の見学会の開催はあるか。
- ・田後担当部長 特にいい施設だけを見せようという意図はなく、処理品目が近い、規模が近い類似例の視察を行っている。今後も機会を設けたいと考えている。音やにおいについては、実際に行ってみないと体感できないので是非機会を設けてご参加頂きたいと思う。
- ・青木委員 騒音・悪臭・振動については、これまでに視察した施設からわかったが、次回は、立地条件が相原と似た施設を視察できるようご検討いただきたい。昭島は区有地であったし、寒川はもともと焼却処理施設があった場で住宅から離れた場所に立地している。
- ・田後担当部長 ご意見を参考に、次回の視察先を検討する。
- ・平山委員 リレーセンターみなみは、ごみを集めているだけの施設か。
- ・田後担当部長 圧縮梱包を行っている。こちらの施設も視察して頂くことが可能である。
- ・内山部長 いい施設ばかり視察先に選定しているとの意見があったが、わざわざ悪いものを整備しようとしているわけではないことをご理解頂きたい。

### ○議題4 今後の進め方について

#### ・資料4-1 今後の進め方（案）

#### ・資料4-2 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について

資料4-1、資料4-2を用い、今後の進め方について説明した。

（以下、補足説明）

- ・ **高田担当係長** 今後、4月1日～4月21日でご意見・ご要望の募集を行い、事務局にて集約した後、第4回地区連絡会で内容を報告する。地区連絡会の活動として、個別にどのような要望が出ているのか把握して頂き、地区としての共通課題を確認して頂くことを想定している。次回日程は、5月17日(土) 19:00～ 堺市民センター会議室を予定する。

スケジュールに示した関連まちづくり会議は3つの地区連絡会における議論の内容のうち、特に広域的な課題について検討する場である。検討結果は、資源循環型施設整備推進本部に報告され、市として意思決定する際の参考にされる。検討結果は、3つの地区連絡会の各々に報告する。2014年度は、環境影響調査の実施が主となる。(廃棄物の清掃に関する法律に基づく生活環境影響調査と東京都自然保護条例に基づく調査の概要説明を行った。)

## ●閉会の挨拶

田後担当部長より、閉会の挨拶を行った。

- ・ **田後担当部長** 検討委員会の要望については、3/4(火)以降市としての正式な回答を出す、市としては建設を進めていく方針である。意見・要望提出用紙を地域に配布するのが3月下旬になるが、要望書への市の回答をご覧になったうえで、検討委員会からさらにご意見・ご要望があれば用紙に記述する形で対応して頂きたい。施設の配置については、安全に配慮し、できるかぎり住宅や学校から離して整備できるように検討する。今後とも、地域の皆様にご理解いただけるような、ご利用頂けるような施設を整備していきたいと考えている。

午後8時10分